

*サハでは一泊 5000 円でホームステイの予定で、格安ツアーとなる見込みです。

【サハ夏至祭りツアー日程】

A 出発

6月17日 14時25分 成田 19時25分 ハバロフスク (S7.568)

6月18日 シカチアリヤン村訪問

6月19日 19時25分 ハバロフスク 21時 ヤクーツク (R3.496)

6月20日 夏至祭り

6月21日 夏至祭り

6月22日

6月23日



「大野遼湖」;

サハ(ヤクート)語で「オオノオゴンニョルキョレ

(老人:尊敬する人)」の湖決定

B 帰国案

6月24日 7時 ヤクーツク 10時30分 ハバロフスク (R3.495)

12時50分 ハバロフスク 13時35分 成田 (S7.567)

6月25日 シカチアリヤン村訪問

B 帰国案

6月26日 2時 ハバロフスク 2時20分 北京 (S7.515S)

8時25分 北京 13時 成田

6月27日 ハバロフスク、シカチアリヤン村等(法的手続きを並行して行いますが、村民の協力で、アムール観光や釣りなども実施します。)

6月28日 上記と同じ。

B 帰国案

6月29日 12時50分 ハバロフスク 13時35分 成田 (S7.567M)

【寄付のお願い】

大野遼は、シカチアリヤン村のキャンプをユーラシアンクラブに贈与するための法的手続きのため29日帰国となります。

幾多の裁判を経て、住民の意向で大野の所有となっていますが、クラブと住民が共同して使用できるキャンプとすることが長年の夢でした。今回、ユーラシアンクラブ会員の学校教諭ビクトリア・ドンカンさんを代表とするNPO法人「エコカルチャーセンター“友情”」が設立の運びとなり、「キャンプの所有はユーラシアンクラブ」「管理運用は“友情”」というシカチアリヤン村と日本のNPOが協定書を交換して、協働利用できるようにしたいと考えています。しかし、キャンプの管理には、土地税、光熱費等最低の維持費が必要で、ハバロフスクにあるワンルームアパートを第三者に賃貸し、この賃貸料を維持管理費に充てたいと希望しています。このため、ワンルームアパートの最低の修繕費、法的手続きのための諸経費(手続きには6か月、シカチアリヤン村からハバロフスクに通わねばなりません)として、修繕に30万円(古い窓枠、蛇口等を交換、壁紙の張り替え)、法的手続き(通訳報酬、ハバロフスクの公証人役場手数料、交通費等)で10万円、の計40万円が必要です。これが終われば、ユーラシアンクラブと支持者の皆さんの協働のスペースとして利用できるようになります。キャンプは、村のはずれにあり、アムール川の岸辺にある緑豊かな広大なスペースで、交流と対話の合宿、キャンプなどに利用できます。現在成田 ハバロフスクは二時間(航空運賃は4万円台)、その日のうちにシカチアリヤン村に行くことができます。交流拠点としては最適です。皆様のご理解ご協力をお願いします。

寄付のあて先は、郵便振替:00190-7-87777 ユーラシアンクラブ お振込の場合:ゆうちょ銀行〇一九店 当座預金 0087777 ユーラシアンクラブ